

# 取扱説明書 初版

## 電動乗用芝刈機

### HG-D21RM536

初めてお使いになる方、他社製品を使用し慣れている方

ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みにになり、  
内容を理解してからお使いください。



このQRコードを  
読み取ることで、  
点検・整備の仕方などを  
動画でご覧いただけます。



# 目次

はじめに	3	お手入れの仕方	26
安全上のご注意	3	モーター部のお手入れ	26
製品を長くご愛顧いただくために	3	本体・ブレード等のお手入れ	26
安全にお使いいただくために	4	保管	26
電動芝刈機に係る安全事項	4	点検・整備の仕方	27
電動芝刈機の作業に係る安全事項	5	刈刃ハウジングの取外し	27
充電器に係る安全事項	6	ブレードの交換	29
バッテリーに係る安全事項	6	タイヤの点検	30
バッテリーのリサイクルについて	6	タイヤ修理	30
安全ラベル	7	タイヤの交換	30
主要諸元	8	ブレーキの調整	31
梱包部品一覧	9	トランスアクスルのオイル交換	31
各部の名称	10	バッテリーの交換	32
組立て	11	故障かな?と思ったら	35
開梱	11	消耗品一覧	36
バッテリーの配線	11	FAX 見積り・注文用紙	37
シートの取付け	12	保証内容について	38
ハンドルの取付け	13	お客様ご相談窓口	39
マルチカバーの取付け	15		
各部の取扱い	16		
パーキングブレーキをかける	18		
シートの調整	18		
刈高の調整	19		
クルーズコントロールの設定	19		
バッテリーの充電	20		
運転操作の仕方	21		
刈込み作業	21		
刈込み作業の終了	22		
バックによる刈込みについて	23		
ビーブ音（警告音）について	23		
上手な芝刈りの仕方	24		
斜面で操作する場合	24		
芝刈機の輸送について（積み込み）	25		
芝刈機の輸送について（積み降ろし）	25		

# はじめに

このたびは電動乗用芝刈機をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

**安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。**

**誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。  
この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。  
また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。**

## 安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



### 警告

誤った取扱をした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



### 注意

誤った取扱をした時に、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



### 禁止

取扱においてその行為を禁止します。



### 指示

指示に基づく行為を強制します。

## 製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。

注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

# 安全にお使いいただくために

## 電動芝刈機に係る安全事項



### 警告



#### 禁止

- 本機は、芝生、牧草地、雑草の多い草が生い茂った芝生などでご使用いただけます。
- 改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、当社の保証サービスは一切受けられなくなります。
- ご使用前にこの説明書をお読みになり取扱の注意事項をよくご理解の上で使用ください。
- 雨や水に濡れる場所では、使用しないでください。
- 石、鉄くずなどの多い場所では使用しないでください。
- 揮発性可燃物、腐蝕ガスのある場所では使用しないでください。
- 作業中は、子供を近づけないでください。作業員以外、本機へ近づけないでください。けがの恐れがあります。
- ブレードが停止している場合でも、乗客や子供を絶対に運ばないでください。
- 正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。
- 落雷の恐れがある場合は使用しないでください。
- 未成年者の単独使用は禁止です。監督下で作業してください。
- 成年者でも、操作の仕方がよく分からない場合は、独自の使用をしないでください。
- 本機を人や動物に向けしないでください。
- 運転中に回転部及び可動部に手や足及び衣類を絶対に近づけないでください。触れると巻き込まれ重大な事故の恐れがあります。
- 運転中/使用直後は、モーター部は非常に高温になっていますので、手を触れないでください。



#### 指示

- 本機をご使用になる前に、この取扱説明書をよく読み、理解したうえで正しく取扱ってください。
- 使用しない時、点検、清掃時は、必ず電源スイッチをオフにしてください。
- 使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 使用中に異常音、異常振動があった時は、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
- 部品交換は、純正部品を使用してください。
- 破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になることがあります。
- 可動部分の位置および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他動作に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- 点検整備を行なう場合は電源をオフにしてください。思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 始動前点検を実施してください。



### 注意



#### 禁止

- 指定された用途以外には使用しないでください。
- 周囲温度が、40℃以上になる場所では使用しないでください。
- お手入れに強酸性、強アルカリ性の薬剤やシンナー、ガソリン、ベンジン等は絶対に使用しないでください。



#### 指示

- 本機をご使用になる前に、始動、停止の仕方を覚えてください。
- 水平で安定している所で使用してください。
- 作業に適した服装を心がけてください。防護めがね、防塵マスク、手袋を着用してください。
- 定期点検整備を行ってください。
- 部品交換は、純正部品を使用してください。
- 長期保管する場合は、充電をし、火気のないところに保管してください。
- 子供の手の届かない安全な場所に保管してください。

# 安全にお使いいただくために

## 電動芝刈機の作業に係る安全事項



### 警告



#### 禁止

- 身体の調子が悪い時や、判断力に影響するような酒類、薬物を服用している時は、使用しないでください。
- 動作中にブレードや回転部分に顔や手足を近付けないでください。
- ご使用時は、使用者から 15m 内は危険です。人や動物が入らないようにしてください。
- 夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くない時は使用しないでください。
- 足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。
- 急傾斜地では使用しないでください。
- 雨天時は使用しないでください。
- 舗装地、砂利、その他硬い地面で使用しないでください。振動で本体が動き思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 芝生が湿っている時は、本機を操作しないでください。
- 作業中に異物に当たったり、異物が絡んだりした場合には、速やかに停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、異常がないか調べてください。異常があった場合には、完全に補修した後でなければ本機を再始動しないでください。異常があった場合には、完全に補修した後でなければ本機を再始動しないでください。
- 土や砂利道の上でバーナイフを回転させないでください。
- 停止中でも、直接バーナイフに触れないでください。怪我をすることがあります。
- 坂の同じ高さを作業し、上下することのないようにしてください。
- 15°以上の急傾斜地では使用しないでください。
- 本機の稼働部分に絡まるような衣服は着用しないでください。
- 電源が入った状態で、本機を運搬しないでください。
- 石、コンクリート、金属、など硬質な物がある場所では使用しないでください。



#### 指示

- 長袖、長ズボンを着用し、すべりにくい靴、手袋、保護メガネ、防塵マスク、すねあてなどの作業に適した服装を着用してください。
- 万一に備え、救急箱、タオル、外部連絡用電話を用意してください。
- 適切な時期に休憩をとってください。
- 坂の上では、常に足元に注意してください。
- 坂の上で向きを変える時は、特に注意してください。
- 本機を後進する時は、特に注意してください。
- 危険を感じたり、予測される場合も、必ず電源スイッチをオフにしてください。
- 車両に堆積した草等はきれいに取除いてください。火災の恐れがあります。
- 本機を長時間保管する時は、取扱説明書にしたがって保管してください。
- 適切な時期に休憩をとってください。
- 本機から離れる時は、必ず電源スイッチをオフにしてください。
- 本機を搬送の際、積み込み、積み下ろしは二人以上で行ってください。
- 移動する時は、バーナイフの回転を止めてください。
- 事前に、作業範囲内の石、木片などの異物を取除いてください。
- 作業前に集草袋に穴や擦り切れがないか点検してください。



### 注意



#### 禁止

- 機械の稼働部分に絡まるような衣服、装飾品、タオルなどは着用しないでください。
- 電源スイッチがオンの状態で本機から離れないでください。



#### 指示

- 長袖、長ズボンを着用し、すべりにくい靴、手袋、防塵マスクなどの作業に適した服装を心掛けてください。
- 長い髪は束ねて帽子、ヘルメットでカバーしてください。

# 安全にお使いいただくために

## 充電器に係る安全事項



警告



禁止

- 濡れた手で充電器の電源プラグの抜き差しはしないでください。
- 交流 100V 以外は使用しないでください。
- 電源コード・電源プラグが傷んでいたり、コンセントの挿込みが緩い時は使用しないでください。
- 充電器を分解しないでください。



指示

- 充電器の電源プラグはコンセントの奥まで確実に挿込んでください。
- 充電器の電源プラグのホコリは定期的に取り除いてください。
- 充電器が異常に熱くなったり、異音、異臭がしたら直ちに使用を中止してください。発煙、火災、感電の恐れがあります。

## バッテリーに係る安全事項



警告



禁止

- 充電中は発生したガスに引火し爆発することがあります。火気を近づけず通気の良い場所で充電してください。
- 必ず専用充電器で充電してください。
- バッテリーを分解・改造をしないでください。
- バッテリーの近くで工具やその他金属を使用する場合、端子の接触、短絡に注意してください。感電や火災の発生の恐れがあります。
- 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
- 周囲温度が 0℃未滿、あるいは周囲温度が 45℃以上ではバッテリーを使用・充電・保管しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- バッテリーを焼却したりしないでください。火災、爆発、または火傷の危険があります。
- 乱暴に扱うと、バッテリーから液体が漏れる可能性があります。バッテリーには酸が含まれています。酸が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに水で 10 分間洗い流してください。液体が目に入った場合は、直ちに医師の診察を受けてください。
- バッテリーは一般家庭ゴミとして捨てないでください。ゴミ収集車内などで破壊されて短絡し、発火、発煙し事故の原因になる恐れがあります。



指示

- 本品は鉛蓄電池が含まれています。地域の規制により、鉛蓄電池の廃棄が禁止されている場合があります。鉛蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源ですので、不要になった場合は下記に従いリサイクルを行ってください。

## バッテリーのリサイクルについて

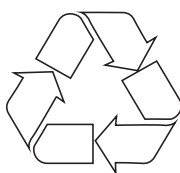


注意



指示

- ご使用済みのバッテリーパックは、分解せずにそのまま最寄りのリサイクル協力店又は、各自治体にご確認ください。



Pb

# 安全ラベル



## 警告

- 怪我の危険があります。回転するブレードに手や足を近づけないでください。
- 手や足をブレードの近くに置く前に、必ず芝刈機やブレードを停止させてください。シュートデフレクターが適切な位置にない場合は、芝刈機を運転しないでください。
- モーターが作動している時は、芝刈機の下や中に手や足を入れしないでください。刈取る前に、ブレードによって弾かれる可能性のある物は取除いてください。

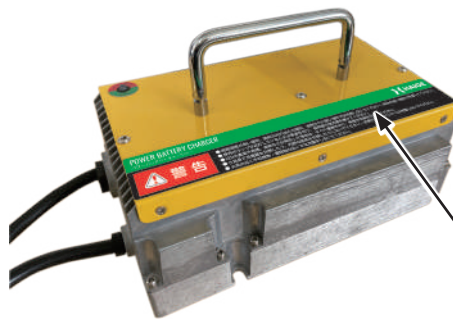


- 坂の横断はしないでください。転倒の恐れがあります。
  - 15°を超える急勾配は避けてください。
  - 安全装置は絶対に無効にしないでください。
  - 芝刈機から離れる前に、必ずブレードを停止し、パーキングブレーキをかけ、スイッチを切ってキーを抜いてください。
  - 回転部に手や足を絶対に近づけないでください。
  - 芝刈機は、滑ったり倒れる恐れのある場所では使用しないでください。
  - 急なターンは避けてください。
  - 操作と機能をすべて把握してから作業を行ってください。
  - 上り坂の途中で芝刈機が止まったら、ブレードを停止し後方確認し、ゆっくり後進してください。
- 注: 芝刈機を「OFF」に切り替えると、リバースモードは「解除」されます。



- 取扱説明書は必ずお読みください。
- 子供やペットがいる30m以内では操作しないでください。
- 見物人に近づかないようにしてください。
- 安全装置は絶対に外さないでください。
- ブレードを外していても、子供を乗せないでください。
- バックをする際は、必ず下側と後ろを確認してください。

- RMO ボタンを押して緑色のボタンライトを点灯させ、ブレード回転ノブを引き上げると、バックで芝刈りができますが逆刈りはお勧めできません。
- バックで芝刈りをする際は、前進以上に周りに注意してください。
- 急ブレーキは緊急時以外は使用しないでください。大変危険です。
- 使用後は本機に付着した芝等を取除いてください。
- 使用していない場合は屋内に保管してください。



- 周囲温度が高い場所、直射日光の当たる場所、密閉された狭い場所では充電しないでください。換気の良い場所で充電してください。
- 緑色のランプが点灯しているときは電源を切り、長時間の空充電を避けてください。
- LEDの異常や発煙、過熱などが発生した場合は、すぐに電源を切り、修理や交換を行ってください。
- ご自身で充電器を分解したり、内部の部品を交換したりしないでください。充電できないバッテリーは充電しないでください。
- 火気の近くや可燃物・爆発物の近くでは充電をしないでください。

# 主要諸元

モデル名	HG-D21RM536
始動方法	セルスターター
モーター	ブラシレス
駆動モーター	1.0kW
モーター出力	1.2kW
駆動方式	後輪駆動
登坂能力	15%以下
トランスミッションタイプ	オートマチック
回転半径	40.64cm
バッテリータイプ	鉛酸バッテリー 75Ah 48V (12V × 4)
バッテリー稼働時間	最大 100 分
充電時間	約 12 時間
許容充電温度範囲	0 – 45℃
最大走行速度 (前進)	8.0km/h
最大走行速度 (後進)	3.2km/h
クルーズコントロール	有り
タイヤ	4 層チューブレス
前輪サイズ	13 インチ
後輪サイズ	16 インチ
タイヤ空気圧	137.9kPa
ブレードの数	2
刈高 (地面からブレードまでの高さ)	約 25 – 88mm
刈高調整	7 段
刈幅	約 914mm
ヘッドライト	2 灯 LED
手腕の振動	$<2.5\text{m/s}^2$ 、K: $1.5\text{s}^2$
全身振動	$<2.5\text{m/s}^2$ 、K: $1.5\text{s}^2$
サイズ (幅×長さ×高さ)	1240 × 1460 × 1100mm
重量	約 202kg

※ 1 満充電にした場合。使用環境やバッテリーの状態により変わります。

実際の使用時間は、芝の伸び方・芝目等条件によりブレードに負荷がかかるため、使用時間は短くなります。

◎ハイガーは、顧客満足度 100%を目指し、日々製品 (部品やカラーも含め) の改良を行っています。

そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。



# 梱包部品一覧

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取出し、すべてが完全であることを確認してください。
2. 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に1週間以内に連絡をしてください。
3. 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。  
不足している場合は、お手数ですがハイガーまでご連絡ください。

## 警告

不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

A. 本体 	B. ハンドル 	C. シート 
D. ハンドルシャフト 	E. ハンドルチューブ 	F. スタートキー 
G. バッテリーチャージャー・電源コード 	H. マルチカバー 	I. 工具 
J. 漏斗 		

※製造時期により部品の形状、内容物が変更になる場合や本体に取付済みの場合があります。

# 各部の名称

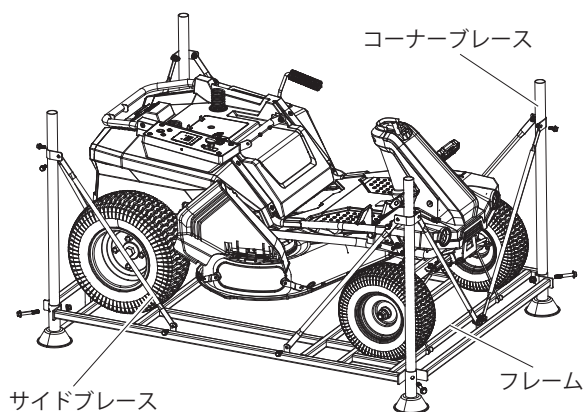


# 組立て

## 開梱

お買い上げ時にはブレースやフレームで製品を保護しています。組立前にコーナーブレース、サイドブレースの取外しをお願いします。

- 1 コーナーブレースとサイドブレースをフレーム下部に固定しているボルトを取外し、ブレースを持ち上げて取外します。



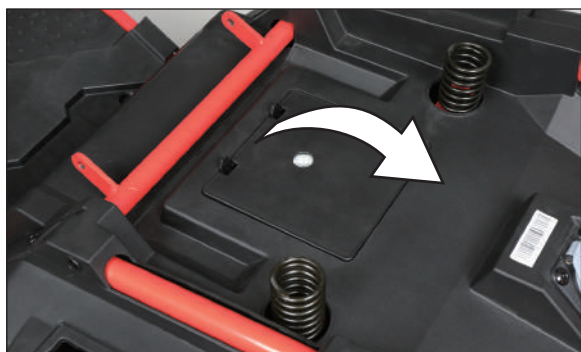
- 2 前輪軸と後輪車軸をフレームに固定しているナイロンストラップをカットします。

### ⚠️ 注意

製品を注意深く検査し、十分に操作するまで、梱包材料は廃棄しないでください。

## バッテリーの配線

- 1 シートを取付ける下の配線カバーのタブを押して持ち上げ、カバーを取外します。



- 2 プラグを接続します。

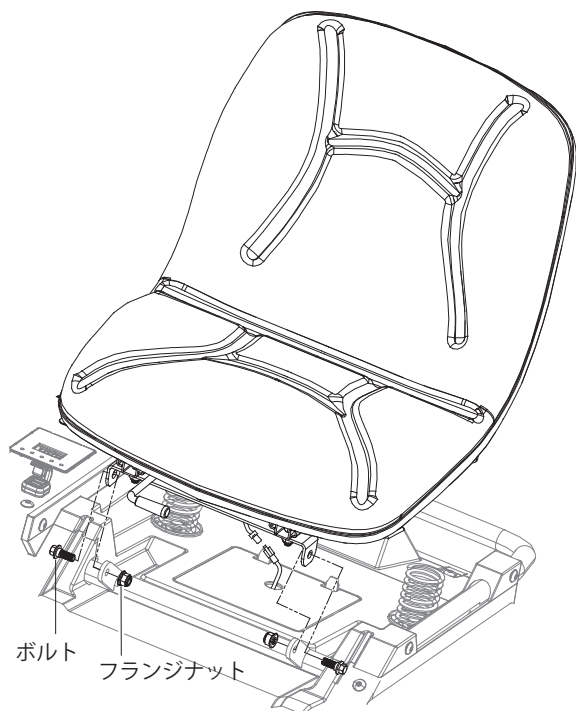


- 3 配線カバーを閉める際、シート検知ケーブルを穴から出します。



# 組立て

## シートの取付け



- 1 シートからボルトとフランジナットを一旦取外します。



- 2 シートとブラケットの穴を合わせ、外側からボルトを挿込み、内側からフランジナットを取付け、左右均等に締付けます。(ボルトは10mmのスパナ、ナットは13mmのスパナを使用)



- 3 シート検知ケーブルを接続します。

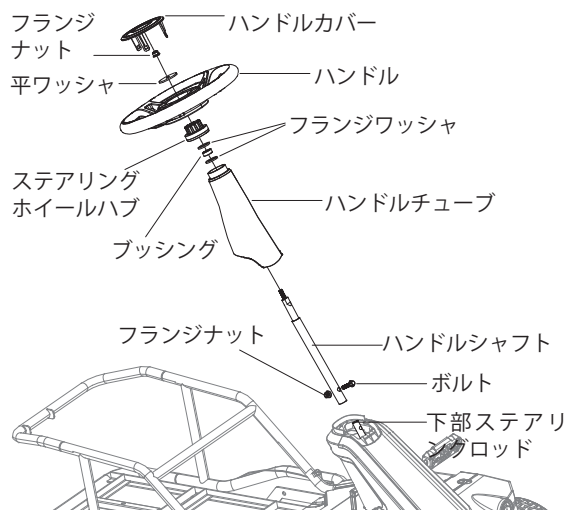


- 4 シートを戻します。



# 組立て

## ハンドルの取付け



- 1** ハンドルシャフトのボルトとフランジナットを一旦取外します。



- 2** ハンドルシャフトを下部ステアリングロッドに入れてシャフトと下部ステアリングロッドの取付穴を合わせます。



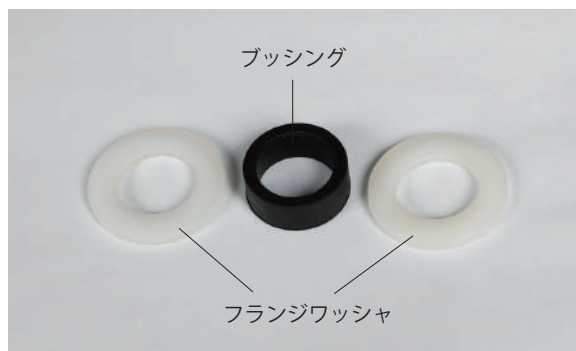
- 3** ボルトを挿込み、フランジナットで締付けます。(ボルトは 10mm のスパナ、ナットは 13mm のスパナを使用)



- 4** ハンドルチューブを取付けます。



- 5** ハンドルシャフトにフランジワッシャ、ブッシング、フランジワッシャ、ステアリングホイールハブの順で取付けます。



# 組立て



**6** ハンドルを向きに注意して取付けます。



**7** 平ワッシャを取付け、フランジナットを 13mm のボックスレンチやラチェットレンチで締付けます。



**8** 最後にハンドルカバーを取付けます。



## ⚠ 注意

ハンドルカバーを取外す際は、無理に引っ張らないでください。破損します。底側のタブを押すと簡単に取外すことができます。

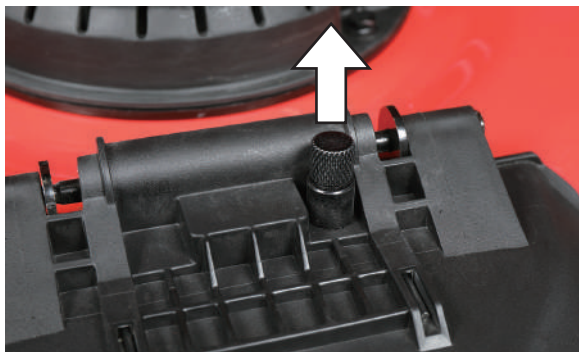


# 組立て

## マルチカバーの取付け

本機は、出荷時に横排出用に構成されています。マルチングが必要な場合マルチカバーを取付けます。

- 1 スタッドを持ち上げてから、横排出カバーを上げます。



- 2 マルチカバーをタブに引っ掛けます。



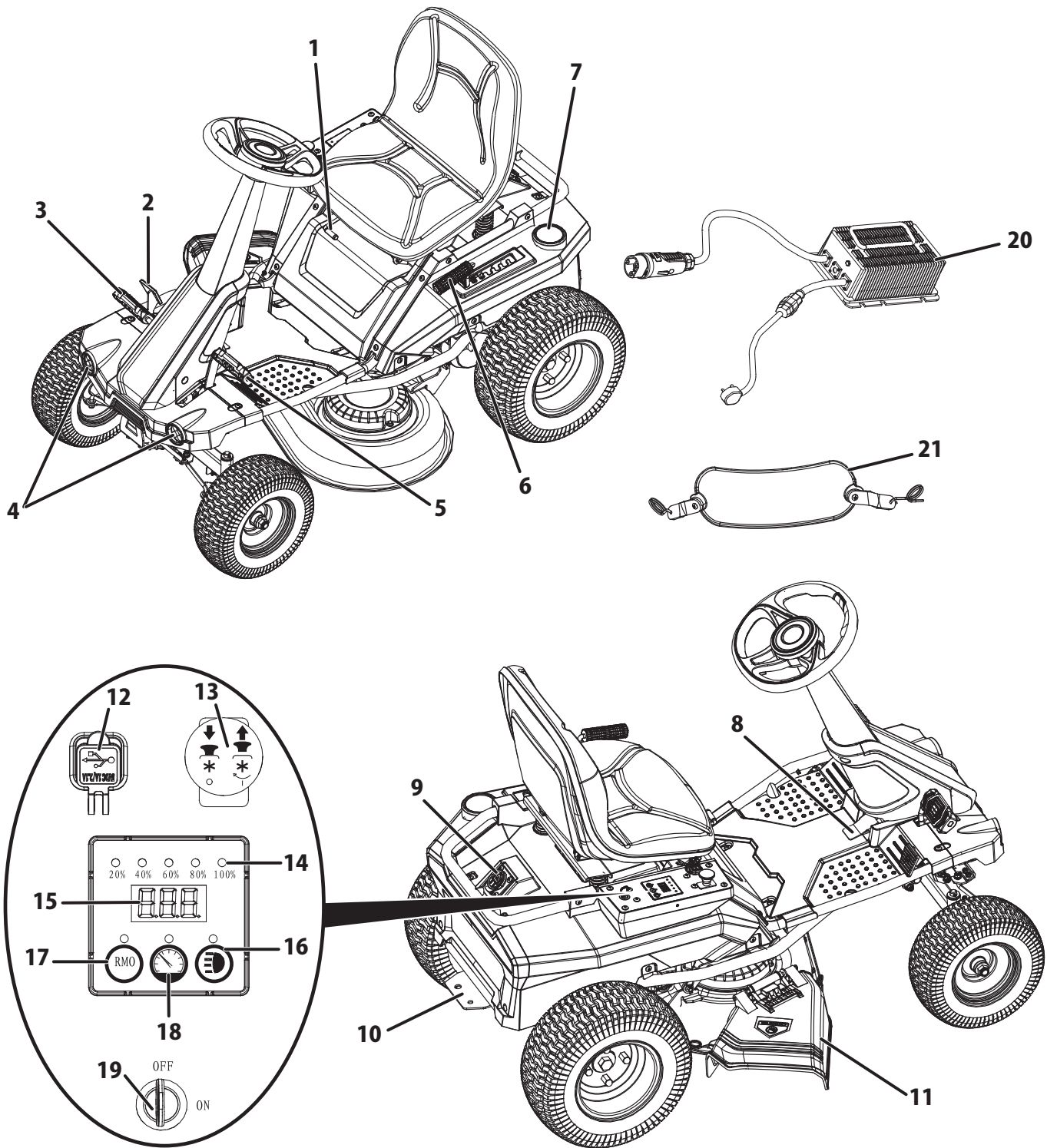
- 3 横排出カバートを放します。



- 4 マルチカバーラッチを刈刃ハウジングの両側の取付けポイントに接続し固定します。



# 各部の取扱い





## 各部の取扱い

No.	名称	機能と目的
1	シート調整レバー	シート調整レバーを回して、シートの前後位置を調整します。
2	バックペダル	ペダルを踏むと「ピッピッ」と鳴り後進をします。踏み加減により速度が変わります。
3	アクセルペダル	ペダルを踏むと前進をします。踏み加減により速度が変わります。
4	ヘッドライト	正面を照らします。
5	ブレーキペダル	ペダルを踏むと走行を停止します。強く踏むと急ブレーキになりますのでご注意ください。
6	刈高調整レバー	ブレードの高さを7段階変えることができます。
7	ドリンクホルダー	飲料ボトルなどを収納します。
8	パーキングペダル	パーキングペダルを踏んでからブレーキペダルを踏込みます。「ガチャン」と音がしブレーキ位置にロックされます。解除する時は、ブレーキペダルを踏込みます。
9	充電ソケット	充電器のプラグを挿込み充電をします。
10	トレーラーボード	トレーラー等で牽引するためのステーです。公道は走行できません。
11	横排出カバー	側面排出口から刈草を吐き出します。
12	USB ポート	合計 5V2ADC 電力を供給します。
13	刈刃スイッチ	刈刃スイッチを上を持ち上げると、ブレードが回転します。刈刃スイッチを押すと、ブレードが停止します。
14	バッテリーインジケーター	No.19の電源スイッチを「ON」にすると、バッテリーの残量が表示されます。
15	累計運転時間	乗用芝刈機の運転時間を記録します。
16	ヘッドライトスイッチ	ヘッドライトの「ON」「OFF」スイッチです。
17	RMO ボタン (リバースモードスイッチ)	RMO ボタンを押してランプが点灯したら、No.13の刈刃スイッチを持ち上げると、後進時に草を刈ることができます。もう一度RMO ボタンを押すとランプが消灯し、逆刈り機能が解除されます。RMO ボタンを押さないと、後進時にブレードが始動しません。
18	クルーズコントロールボタン	前進運転中にクルーズコントロールボタンを押すと、現在の走行速度を一定に保ちます。アクセルペダルを踏み続ける必要がありません。解除する時は、アクセルペダルを踏みます。後進時にはクルーズコントロールの機能は無効です。
19	電源スイッチ	シリンダーにスタートキーを挿込み、時計回りで「ON」にします。操作パネルのバッテリーインジケーターとタイマーが点灯し、ビーブ音が「ピー」と1回鳴りシステムのセルフチェックの完了をお知らせします。 ※パーキングブレーキを解除した状態でシートに座らずに「ON」にすると「ピー」と1回鳴った後に「ピーッピ」と警告音がくり返し鳴ります。 ※パーキングブレーキをかけずに、シートから離れると「ピー」と1回鳴った後に「ピーッピ」と警告音がくり返し鳴ります。
20	充電器	充電時間は約12時間です。
21	マルチカバー	側面の排出口をふさいで、ブレードで草を細かく切ることができます。

# 各部の取扱い

## パーキングブレーキをかける

- 1 パーキングペダルを踏込みながらブレーキペダルを踏込むと「ガチャン」と鳴りブレーキをロックします。



- 2 ロック後ブレーキペダルから足を放します。
- 3 パーキングブレーキを解除する時は、ブレーキペダルを踏込むとパーキングペダルが戻ります。



## 警告

本機から少しの間でも離れる時は、必ずパーキングブレーキをかけ、電源スイッチを「OFF」にしてスタートキーを抜いてください。

## シートの調整

乗用芝刈機を操作する前に、シートの位置を調整してアクセルペダルやブレーキペダルがしっかりと踏込めるようにします。

- 1 パーキングブレーキをかけます。
- 2 シートに座り、シート調整レバーを持ち上げ、その状態でシートをスライドさせ、アクセルペダル、ブレーキペダルを踏込める位置にします。



- 3 シート調整レバーを放すとシート位置がロックされます。

## 警告

シートが確実にロックされていることを確認してください。ロックされていないと、作業中にペダルを踏込めずに重大な事故の原因になります。

# 各部の取扱い

## 刈高の調整

乗用芝刈機を使用する前に、ブレードの高さを芝生に最適な切断位置まで調整してください。

### ⚠️ 注意

- 本機の輸送時には、ブレードの地面からの高さを最大に設定してください。

**1** パーキングブレーキをかけ、電源スイッチを「OFF」にします。

**2** 刈高調整レバーは右にずらして各溝に入れて高さを調整します。(全7段)



**3** 最低刈高は約 25mm、最大刈高は約 88mm となります。



## クルーズコントロールの設定

アクセルペダルを踏み続けることなく、乗用芝刈機を一定の速度に保つことができます。

### ⚠️ 注意

- 前進時のみ機能します。
- 比較的滑らかで真っ直ぐな場所でご使用ください。
- 斜面や起伏の多い地形では使用しないでください。

**1** アクセルペダルを踏み、最適な走行速度になったらクルーズコントロールボタンを押すとランプが点灯します。



**2** アクセルペダル放しても走行速度は一定に保たれます。

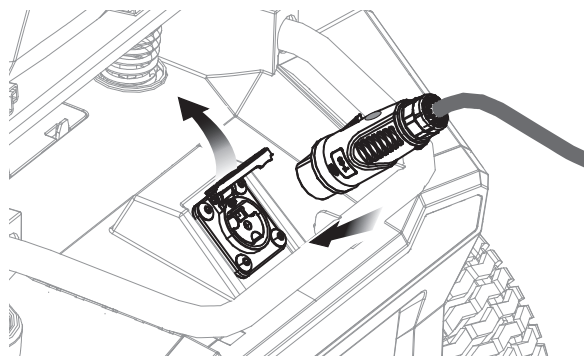
**3** クルーズコントロールを解除するには、以下のいずれかの操作を行ってください。

1. アクセルペダルを踏む
2. ブレーキペダルを踏む
3. クルーズコントロールボタンを押す

# 準備

## バッテリーの充電

バッテリーは、最初に使用する前に満充電にする必要があります。



- 1** バッテリーチャージャーのコードと電源コードを接続します。



- 2** バッテリーチャージャーのプラグを本体後部の充電ポートに挿入します。



- 3** 電源コードを AC100V のコンセントに接続します。

- 4** バッテリーチャージャーのランプが赤色点灯し、充電が開始されます。



- 5** 充電が完了すると緑色点灯に変わります。



- 6** コンセントから電源プラグを取外します。

- 7** バッテリーチャージャーのプラグを充電ポートから取外します。

### ⚠ 注意

長期間使用しない場合でも、バッテリーの寿命を延ばすため、3カ月に1回は充電をしてください。

# 運転操作の仕方

## 警告

- 使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 作業中は、子供を近づけないでください。作業員以外、本機へ近づけないでください。けがの恐れがあります。
- 正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。
- 未成年者の単独使用は禁止です。監督下で作業してください。
- 成年者でも、操作の仕方がよく分からない場合は、独自の使用をしないでください。
- 運転中に回転部及び可動部に手や足及び衣類を絶対に近づけないでください。触れると巻き込まれ重大な事故の恐れがあります。
- 身体の調子が悪い時や、判断力に影響するような酒類、薬物を服用している時は、使用しないでください。
- 夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くない時は使用しないでください。
- 15°以上の急傾斜地では使用しないでください。転倒の危険があります。

## 注意

- 作業に適した服装を心がけてください。防護めがね、防塵マスク、手袋を着用してください。
- 芝生が湿っている時は、本機を操作しないでください。
- 雨や水に濡れる場所では、使用しないでください。
- 石、コンクリート、鉄くずなどの多い場所や揮発性可燃物、腐蝕ガスのある場所では使用しないでください。
- 作業中に異物に当たったり、異物が絡んだりした場合には、刈刃スイッチを押しブレードの回転を停止し、電源スイッチを「OFF」にしスタートキーを抜いてから異物を除去し、異常がないか調べてください。異常があった場合には、完全に補修した後でなければ本機を再始動しないでください。

## 刈込み作業

### 注意

必ずパーキングブレーキをかけてから電源スイッチを「ON」にしてください。

- 1 シートに座り、パーキングブレーキをかけたら、電源スイッチにスタートキーを挿込み「ON」にします。



- 2 ビープ音「ピー」と1回鳴り、3秒以内に本機のシステムのセルフチェックを完了します。

- 3 バッテリーインジケーターがすべて点灯していることを確認します。



- 4 刈刃スイッチを持ち上げ、ブレードの回転音に異常がないか確認します。



# 運転操作の仕方

- 5** 問題がなければ、一旦刈刃スイッチを押込みブレードの回転を止めます。



- 6** 高さ調整レバーで刈高を調整します。



- 7** パーキングブレーキを解除します。
- 8** 刈刃スイッチを再度持ち上げブレードを回転させ、アクセルペダルを踏み作業を開始します。
- 9** バッテリーインジケータの25%のランプが点灯したら、速やかに充電場所まで移動し充電をしてください。

## ⚠️ 注意

本機に乗降する際、刈刃ハウジングに足をかけないでください。破損します。

## 刈込み作業の終了

- 1** 刈刃スイッチを押込みブレードの回転を止めます。



- 2** アクセルペダルから足を放し、ブレーキペダルを踏込みます。
- 3** 刈高調整レバーで刈高を最大値にします。



- 4** アクセルペダルを踏み所定の場所に移動します。
- 5** 所定の場所に着いたら、パーキングブレーキをかけ、電源スイッチを「OFF」にしスタートキーを抜きます。

## ⚠️ 注意

- ・パーキングブレーキをかけずにシートを離れるとビーブ音を発します。
- ・本機から離れる時は、パーキングブレーキをかけスタートキーを抜いてください。他者の不正使用により事故になる可能性があります。

- 6** 使用後は必ずお手入れをしてください。(P.26 参照)
- 7** 満充電にします。

# 運転操作の仕方

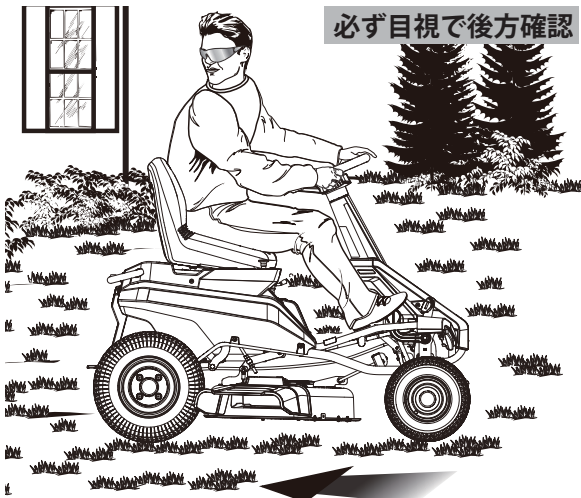
## バックによる刈込みについて

本機では後進時でも刈込みが可能です。安全面からみてお薦めはいたしません。どうしても必要な場合を除いて、逆に刈らないでください。

### 警告

- ・後方を確認しながらの作業になりますので周りに十分注意してください。
- ・注意を怠ったほんの一瞬で重大な事故につながります。

必ず目視で後方確認



**1** ブレーキペダルを踏んで、完全に停止します。

**2** RMO ボタン(リバースモードスイッチ)を押してランプが点灯したら、刈刃スイッチを持ち上げ、ブレードを回転させます。



写真は持ち上がっている状態



**3** ブレーキペダルから足を放します。

**4** 後方を目視しながらバックペダルをゆっくり踏むと、ビーブ音が「ピッピッ」と鳴り後進しながら刈り取りをします。



**5** 刈り機能を解除するには、RMO ボタン(リバースモードスイッチ)を再度押すとランプが消灯し解除されます。

### 注意

RMO (リバースモード) の動作は、電源スイッチを「OFF」にするたびにリセットされます。

## ビーブ音(警告音)について

■本機ではシリンダーにスタートキーを挿込み、「ON」にするとビーブ音が「ピー」と1回鳴り、システムのセルフチェックの完了をお知らせします。

■パーキングブレーキをかけずに、アクセルペダルやバックペダルを操作すると「ピッピッ」と警告音がくり返し鳴ります。

■パーキングブレーキを解除した状態でシートに座らずに電源スイッチを「ON」にするとビーブ音が「ピー」と1回鳴った後に「ピーッピ」と警告音がくり返し鳴ります。

■パーキングブレーキをかけずに、シートから離れるとビーブ音が「ピー」と1回鳴った後に「ピーッピ」と警告音がくり返し鳴ります。

■バックペダルを踏むとビーブ音が「ピッピッ」と鳴り後進をします。

# 運転操作の仕方

## 上手な芝刈りの仕方

### 上手な芝刈りの仕方

#### ■ブレードを鋭利に保つ

硬いものにブレードを当てないように、事前に異物を取除くことで、ブレードの欠けや曲がりなどの破損を回避したり、消耗を遅らせることができます。

#### ■徐々に刈高を下げる

日をおいて徐々に刈高を低くすることで、芝生を傷めずにきれいに刈れます。また、芝刈機にも負荷をかけません。その際、毎回刈る方向を変えて重ね刈りすることできれいになります。

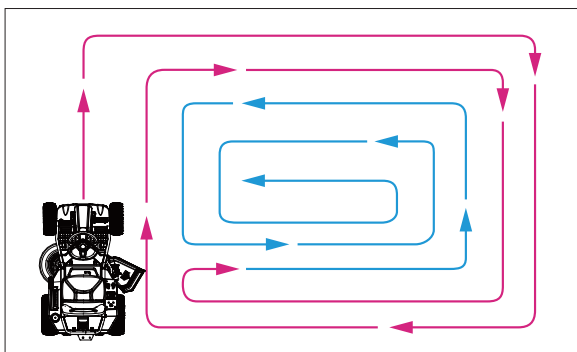
#### ■刈るスピードはゆっくり

早すぎるときれいに刈れません。また、詰まりやすくなります。

#### ■濡れた芝生は刈らない

濡れた芝生は刈れません。乾いてから刈ります。

- 1 広い場所を刈取る時は、刈取った芝が低木、フェンス、私道などから出ないように右に回ることから始め、1、2周したら反対方向に刈取り、最後まで左回りをします。



- 2 排出された芝が、既に刈取られた芝地方向に出るように刈取ります。
- 3 重い芝を刈る場合は、刈取りをより効果的に、適切に排出するために速度を落としてください。

- 4 新しい芝や厚い草では、刈取り幅を狭くしたり、刈取り高さを高くしたりする必要があります。

- 5 刈刃ハウジングと側面排出シュートを清潔に保ってください。

### 注意

- 濡れた芝は刈らないでください。刈刃ハウジングの下側に張り付き、詰まりの原因になります。
- 急な旋回はしないでください。
- 刈取った草、葉、汚れ、その他の蓄積した破片などを速やかに除去してください。ホースなどで水洗いしないでください。
- 必ず芝刈機を停止し、ブレードを完全に停止させ、スタートキーを取外してから刈刃ハウジングの下を掃除してください。

## 斜面で操作する場合

### 警告

- 15°を超える傾斜の坂の上で、芝を刈らないでください。
- 斜面の途中で方向転換をしないでください。転倒の恐れがあります。
- 濡れた芝を刈らないでください。濡れた芝草はブレーキが機能していても、タイヤがトラクションを失ったり、坂道を滑ったりします。
- 滑ったりつまずいたりする可能性のある穴、轍、岩、隆起に注意してください。
- 坂道での停止は避けてください。やむを得ず停止する場合は、必ずパーキングブレーキをかけてください。

- 1 斜面を横切ってではなく、上下に刈取ります。



最大 15°



# 運転操作の仕方

## 芝刈機の輸送について(積み込み)

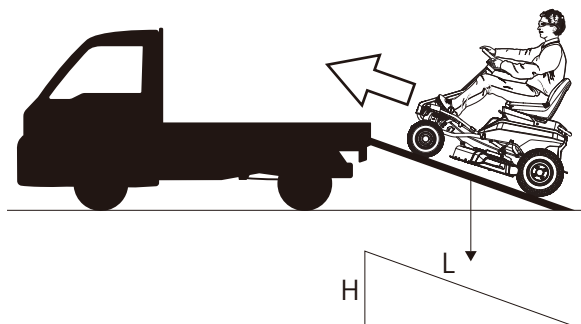
本機の積み込みは、平坦な場所で行ってください。  
また、バッテリー残量が十分あることを確認してください。



- トラック等に積み込む場合は、必ずラダーをご使用ください。
- ラダーは本機の重量+作業者の体重に耐えられる物を使用してください。
- 本機を吊っての積み込みは、フレームの変形や破損の原因、転落等で大変危険です。絶対に行わないでください。
- ラダーから踏み外したり、つまづいたりした場合、本機が作業者に覆いかぶさってくることもあり、大変危険です。
- ラダーの途中で本機を停止させないでください。万が一停止した場合は、ハンドルをしっかり握り、ラダーから踏み外さないよう慎重にゆっくり降りて、平坦な場所で再スタートをしてください。

**1** 本機を水平面に駐車します。

**2** 安全のため、ラダーの傾斜角度が15度以下になるようにします。



H	ラダーまでの高さ	500mm	600mm	700mm
L	ラダーの長さ	2.5m	3.1m	3.5m

**3** アクセルペダルをゆっくり踏み前進させ、ラダーから荷台に乗せます。

**4** 所定の場所に着いたら、パーキングブレーキをかけ、電源スイッチを「OFF」にしスタートキーを抜きます。

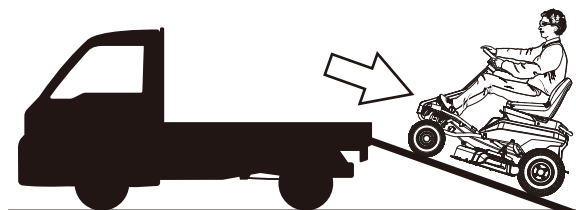
**5** 必要に応じて本機をロープ等で固定します。

## 芝刈機の輸送について(積み降ろし)

本機の積み降ろしは、平坦な場所で行ってください。  
また、バッテリー残量が十分あることを確認してください。

**1** 本機を水平面に駐車します。

**2** 本機のバックペダルをゆっくり踏み後進させ、荷台からラダーに移動しゆっくり降ろして行きます。



# お手入れの仕方

## モーター部のお手入れ



**警告**

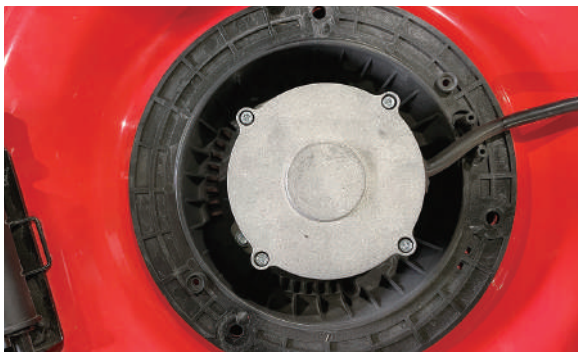
- 必ず電源を「OFF」にしスタートキーを抜いてからお手入れを行ってください。
- 以下のお手入れを怠ると、次回使用しモーターが熱を持ち、最悪発火し火災になる恐れがあります。

- 1 刈刃ハウジングの上部にモーターケースの空気孔から刈取った芝が入り込みますので、使用後は必ず、エアツール等で内部の芝を吹き飛ばしてください。



- 2 取りにくい場合は、次ページの「刈刃ハウジングの取外し」を行い刈刃ハウジングを取外します。

- 3 モーターケースは3カ所のボルト 12mm とナット 13mm で固定されていますので、全て取外し内部を清掃します。



## 本体・ブレード等のお手入れ



**警告**

必ず電源を「OFF」にしスタートキーを抜いてからお手入れを行ってください。

- 1 ブレードや刈刃ハウジングには、多くの細かい芝などが付着しますので、使い古しの歯ブラシやエアツール等で汚れや付着物を吹き飛ばし、布で拭き取ります。(手袋着用をお願いします)

ブレード等に芝が付着したまま放置すると、固着し作動しなくなったり、モーターに負荷をかけてしまいます。

- 2 本体や刈刃ハウジングに付いた芝やホコリなどをきれいに取除きます。次回気持ちよく使用できるように毎回お手入れをしてください。



**注意**

- 水洗いは、絶対に行わないでください。故障の原因になります。
- プラスチック製部品の清掃には、強力な洗剤や溶剤を使用しないでください。
- アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。故障・破損の原因になります。
- ブレードや刈刃ハウジングをお手入れする場合は、必ず手袋を着用してください。
- ドライヤーなどの熱風を当てないでください。変形や故障の原因になります。

## 保管



**注意**

- 雨風の当たるところには保管しないでください。
- 子供の手の届く所には保管しないでください。
- 不正使用や盗難防止のため、スタートキーは必ず抜いて保管してください。

- 1 保管する前に本機のお手入れをします。
- 2 本機を保管する時は、モーターが熱くないことを確認します。
- 3 バッテリーパックは満充電にします。バッテリーは自然放電をしますので、長期間使用しない場合でも、3カ月に1回は充電をしてください。

- 4 子供や第三者に不用意に操作されないようにスタートキーを抜き管理をお願いします。

# 点検・整備の仕方



**警告**

- 安全を確保し作業を行ってください。
- 点検、清掃時は、必ずスタートキーを抜いてください。
- 改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、当社の保証サービスは一切受けられなくなります。
- 破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になることがあります。

対象部品	運転前の点検	24 時間運転毎	50 時間運転毎	100 時間運転毎	保管前
ブレーキの動作確認	●				
タイヤの空気圧確認	●				
接続部の緩み確認	●				●
本体のお手入れ	●		●		●
ブレードの確認・交換		●	●		
トランスアクスルのオイル交換				●	
バッテリー端子の清掃			●		
可動部の潤滑油塗布		●			

※ホコリの多い場所で本機を使用する場合は、メンテナンスをより頻繁に行う必要があります。

## 刈刃ハウジングの取外し

刈刃ハウジングを本体から取外すことで、ブレードの点検や交換を容易にします。



**警告**

- 手袋を着用して行ってください。
- 作業は2人以上で行ってください。

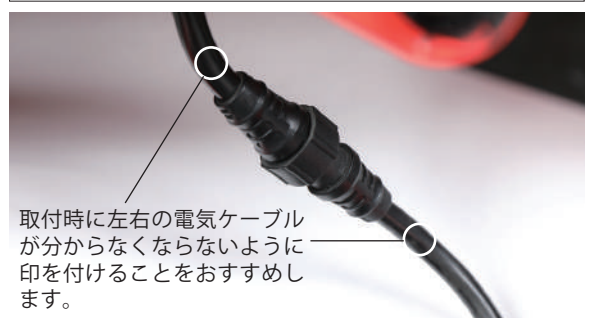
**1** パーキングブレーキをかけ、電源スイッチを「OFF」にし、スタートキーを抜きます。

**2** 刈高調整レバーを手前にし、刈刃ハウジングの位置を最低レベルまで下げます。



写真は刈高最小値の状態

**3** モーターと本体を接続している電気ケーブルのソケットを回し緩め引抜きます。左右にあります。



取付時に左右の電気ケーブルが分からなくならないように印を付けることをおすすめします。

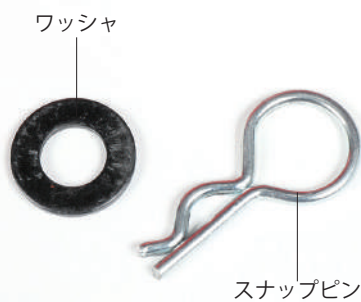


## 点検・整備の仕方

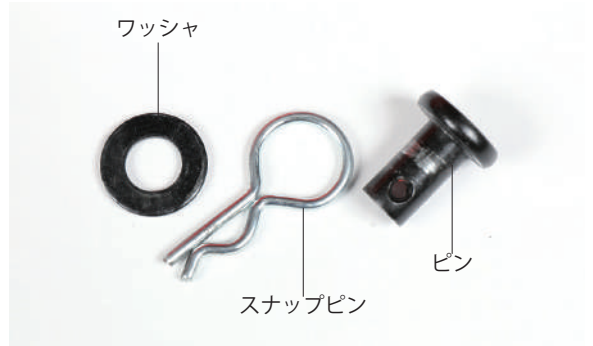
- 4** 刈刃ハウジング前側を固定しているピンシャフトのスナップピン、ワッシャを取外します。この時刈刃ハウジングが前方に傾いて下がりますので、手で刈刃ハウジングを支えるようにしてください。



刈刃ハウジングの内側には、ブレードがありますので、刈刃ハウジングを支える際に刈刃ハウジング内に手が入らないよう十分ご注意ください。また、必ず手袋着用にてお願いします。



- 5** 刈刃ハウジング後ろ側を固定しているステーのスナップピン、ワッシャ、ピンを取外します。左右2カ所あります。この時、刈刃ハウジングが落下する危険がありますので、1人が刈刃ハウジングを支え、1人が作業を行ってください。



- 6** 刈刃ハウジングを本体機の下から引き出します。



- 7** 取付けは取外しと逆の手順で行います。この時左右を間違えないようご注意ください。

# 点検・整備の仕方

## ブレードの交換



警告

- 交換は専用ブレードのみを使用してください。
- ブレードに触れる時は、厚い手袋を着用して行ってください。
- 作業は2人以上で行ってください。

■使用工具（インチ工具）：9/16 インチ（14mm）のめがねレンチかソケットレンチ、トルクレンチ



注意

レンチのサイズが合わないとボルトをなめてしまいますので、サイズの合ったものをご使用ください。

- 1 前項の「刈刃ハウジングの取外し」を行います。  
本機をリフトアップしてブレードの交換を行う場合は、作業を進める前に、本機が適切に固定され、パーキングブレーキがかかっていることを確認してください。本機を正しく固定しないと、重大な事故になる可能性があります。

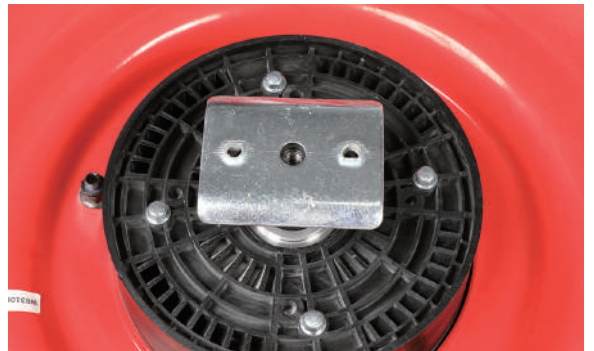
- 2 刈刃ハウジングを慎重に裏返しにします。



- 3 ブレードと刈刃ハウジング内の壁の間に板等を挟み、ブレードが回転しないようにし、ブレードボルトをレンチで反時計回りに回します。



- 4 ブレードボルト、ワッシャ、ブレードを取外します。



- 5 取付けは、新しいブレードの中央にある2つの半円の穴が、ブレードホルダーの半円の突起に合っていることを確認します。



- 6 ワッシャ、ブレードボルトを取付け、ブレードと刈刃ハウジング内の壁の間に板等を挟みます。



# 点検・整備の仕方

**7** トルクレンチを使用して、ブレードボルトを時計回りに締め、確実に固定します。ブレードボルトの推奨トルクは 40 N.M です。



## 警告

ブレードが正しく取付けられていること、およびブレードボルトが上記のトルクに合わせて締め付けられていることを確認してください。ブレードを正しく取付けないと、作業中にブレードが外れて重大な事故になる可能性があります。

## タイヤの点検

本機には、以下に示すタイヤサイズとチューブレスタイヤを採用しています。空気圧を正しく維持しないと、本機の動作と安定性に問題が生じます。

	フロント	リヤ
サイズ	13 インチ	16 インチ

**1** 使用前にすべてのタイヤの空気圧を確認してください。(タイヤがタ冷えている時に測定)



フロント



リヤ

**2** 空気圧が不足している場合は、空気を充填してください。(タイヤがタ冷えている時に充填)

推奨空気圧	137.9 kPa
-------	-----------

## 警告

- 空気を入れている間、タイヤの空気圧を注意深くチェックしてください。空気が多すぎると、タイヤが破裂し、重傷を負う可能性があります。
- 空気が少なすぎると、タイヤがホイールリムから外れる可能性があります。

## 注意

不適切な空気圧は、ハンドリング、ステアリング応答、トラクション、タイヤ寿命および操縦者の快適性に影響を与えます。

## タイヤ修理

タイヤのパンクが生じた場合は、プラグタイプのパッチを使って修理することができます。切り傷による損傷の場合、またはプラグを使用してパンクを修復できない場合は、タイヤを交換する必要があります。

## タイヤの交換

タイヤが摩耗すると、芝刈機のトラクションが低下し、事故の可能性が高くなります。トレッドの深さが 0.16 インチ (4 mm 以下、またはタイヤに損傷がある場合) にタイヤを交換する必要があります。

## 注意

常に同じ交換用タイヤを使用してください。本機に不適切なタイヤを使用すると、制御が失われ、重大な事故になる可能性があります。

# 点検・整備の仕方

## ブレーキの調整

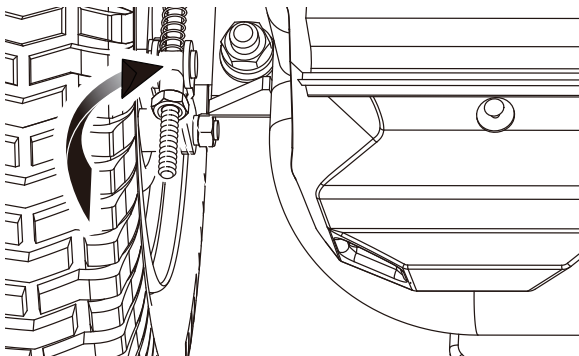
本機を適切に停止できることは、芝刈りの安全性にとって非常に重要です。ブレーキペダルを踏んだ時にすぐに停止しない場合は、ブレーキを調整する必要があります。

### ■テスト

- 1 本機を平らな場所に置き、パーキングブレーキをかけます。
- 2 本機の後ろから前に押ししてみます。
- 3 リアタイヤが回転したら、ブレーキを調整する必要があります。

### ■調整方法

- 1 左右のリアタイヤの内側にあるブレーキ調整ナットの位置を確認します。



- 2 左右のブレーキ調整ナットを時計回りに 1/4 回転してから、もう一度本機を押しします。本機が動かなくなるまでこれを繰り返し調整をします。
- 3 最終調整後、平らな地面で通常で本機を運転してブレーキをテストし、ブレーキペダルを踏んだ時に本機がすばやく停止することを確認します。

## トランスアクスルのオイル交換

トランスアクスルのオイル交換を、操作パネルの累計運転時間を目安に 100 時間毎に行ってください。

推奨オイル	ギヤオイル GL-5 85W-90
オイル量	100ml

### ■排出方法

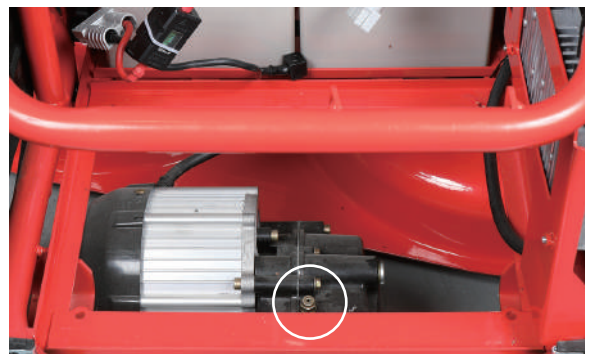
- 1 廃油受けをご用意します。
- 2 下部ドレンボルトを緩めるとオイルが流れ出ます。



- 3 排出が終わったらドレンボルトを締付けます。

### ■給油方法

- 1 次ページの「バッテリーの交換」の手順で手前の 2 つのバッテリーを取外します。
- 2 給油口の 12mm のボルトを取外します。



- 3 給油口の内径は約 6.5mm と小さいため、先の細いオイルヤや漏斗等で給油をしてください。
- 4 給油後はしっかりボルトを締付けてください。

# 点検・整備の仕方

## バッテリーの交換

本機は、鉛酸バッテリー 12V75Ah を使用しています。本機は、直列に接続された4つの12Vバッテリーで動作します。1つまたは複数のバッテリーを交換する場合は、常に同じタイプと同じ電圧と容量のバッテリーに交換してください。

### 警告

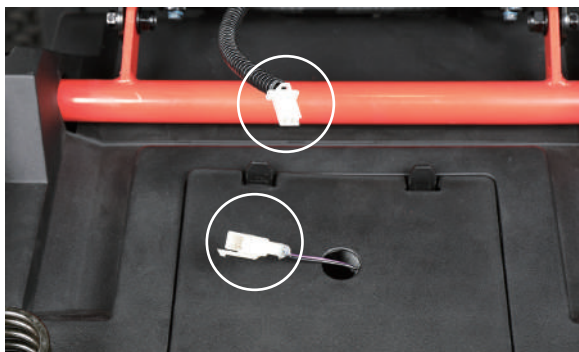
- バッテリーを開けたり、分解したりしないでください。電解液は腐食性があり、目や皮膚に損傷を与える可能性があります。飲み込むと有毒になることがあります。
- バッテリーを火中に投げないでください。バッテリーが爆発する可能性があります。廃棄手順については、地域の条例を確認してください。
- バッテリーを使用しない時は、クリップ、小銭、鍵、釘、ネジなどの端子間を接続する金属類には近づけないでください。ショートすると、やけどや火災の原因になります。
- リング、プレスレット、キーなどの導電性材料でショートしないように、バッテリーの取扱いには十分注意してください。バッテリーまたは導体が過熱し、重度のやけどを引き起こすことがあります。

### 注意

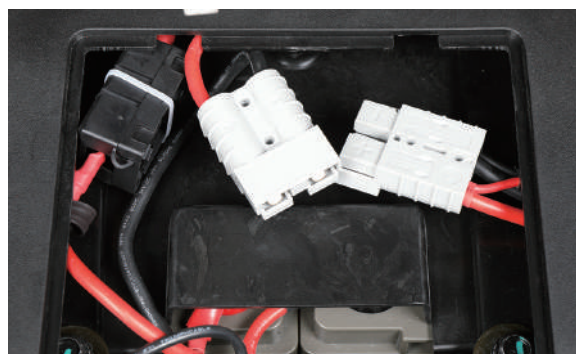
- バッテリーを交換する時は、同一の鉛酸バッテリーのみを使用してください。
- 仕様の異なるメーカーとサイズのバッテリーを混合しないでください。バッテリーが損傷し、本機も損傷する可能性があります。

**1** 本機を平らな場所に置き、パーキングブレーキをかけ、電源スイッチを「OFF」にし、スタートキーを抜きます。

**2** シートを前方に持ち上げ、中央のジョイントからシート検知ケーブルを引き出し取外します。



**3** 配線カバーを取外し、プラグを引抜きます。



**4** 上部カバーを固定している6本の六角ボルトと背面カバーを固定している2本の六角ボルトを、付属の六角レンチで取外します。



**5** 背面カバーを取外します。



**6** 操作パネルの4カ所のボルトを付属の六角レンチで取外します。



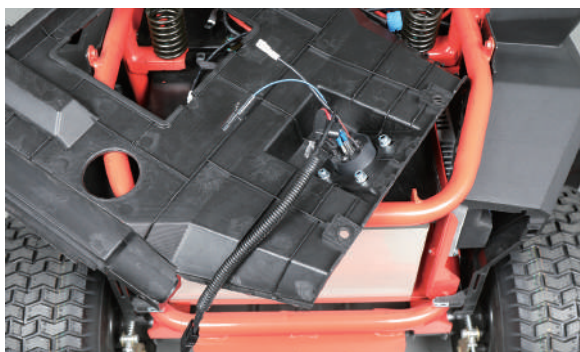
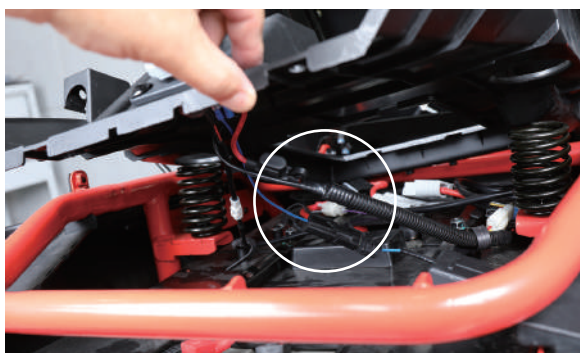


## 点検・整備の仕方

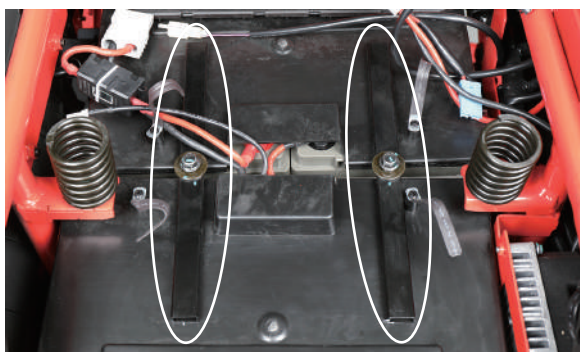
- 7** 上部カバーを取外します。この状態ではまだ配線が接続されていますので、強く引抜かないでください。



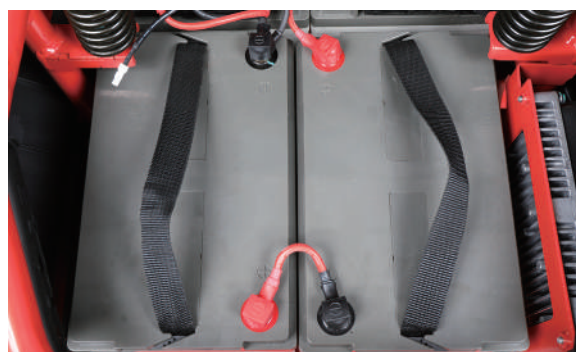
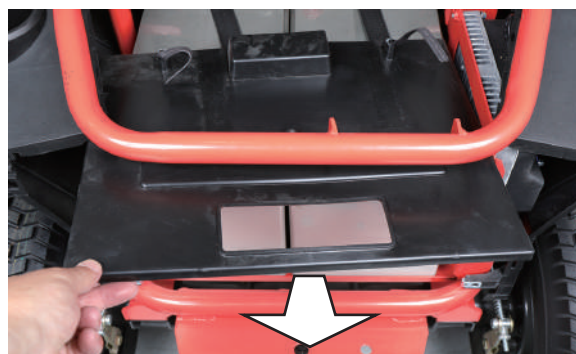
- 8** バッテリーと本体の間のすべての接続線をジョイントから取外します。



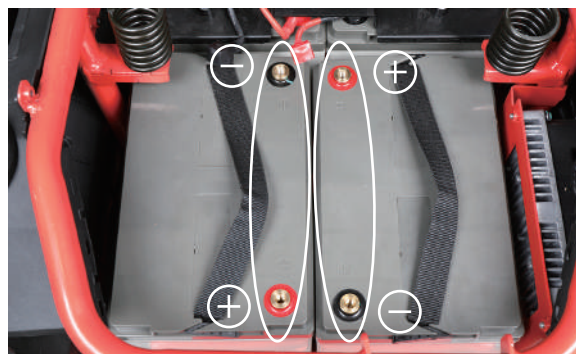
- 9** バッテリーカバーを固定している 12mm のボルトを取外し、固定板を取外します。



- 10** 手前のバッテリーカバーを取外します。



- 11** バッテリー端子の 13mm のボルトをスパナやめがねレンチ等でマイナス、プラスの順で取外します。



### ⚠ 注意

バッテリーは重量物です。交換時に落下や衝撃を与えないよう十分ご注意ください。

## 点検・整備の仕方

- 12** 交換するバッテリーを背面から前面に引出します。落下による損傷を防ぐため、取扱いに注意してください。バッテリーを持ち上げながら、もう一方の手でバッテリーの底部を支えるようにしてください。



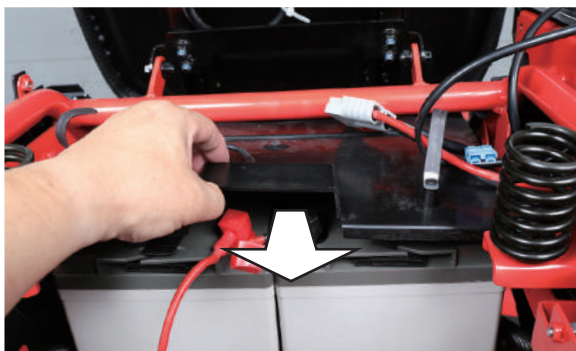
密閉型鉛蓄電池  
12V75AH



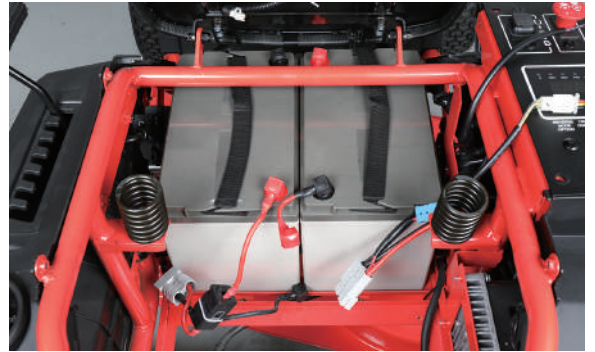
- 13** 奥のバッテリーカバーを取外す場合は、前側のカバーの4カ所ボルトを付属の六角レンチで取外し、カバーを取外すことでバッテリーカバーが外れやすくなります。



- 14** バッテリーカバーを引抜きます。



- 15** 奥側のバッテリーも手前のバッテリーと同じ要領で取外します。



- 16** 新しいバッテリーを取出した時の位置に合わせて入れます。ショートに注意してください。

- 17** 取外しと逆の手順で、バッテリーカバー、バッテリー固定板、ボルトの順に取付けます。

- 18** バッテリーと上部カバーの外したすべての配線を接続します。

- 19** 上カバー、背面カバーを取付けます。

- 20** プラグを接続し、配線カバーの穴からシート検知ケーブルを引き出しシート側のケーブルと接続します。

- 21** シートを元に戻し座り、スタートキーを挿入し、電源スイッチを「ON」にし操作パネルの表示が正常に表示されているかどうかを確認します。

### 警告

- バッテリーの安全警告表示を必ず守ってください。
- バッテリーを破壊または分解したりしないでください。
- ショートの恐れがありますので、両方の端子に金属物や本体部品を触れないでください。

### 注意

- 使用済みバッテリーは、端子を頑丈な粘着テープで覆ってください。
- 使用済みバッテリーの廃棄については、地域の条例に従ってください。

## 故障かな？と思ったら

症状	原因	対処
スタートキーは挿入しているが起動しない	バッテリーが消耗している	充電をする
	充電器のプラグが挿込まれたままになっている	充電器のプラグを抜く
	電源スイッチが「ON」になっていない	スタートキーを「ON」の位置に回す
	バッテリー回路の接続不良	配線接続を確認して清掃
アクセルペダルを踏んでも前進しない	パーキングブレーキをかけたままになっている	パーキングブレーキを解除
	バッテリーが消耗している	充電をする
刈取りが不均一になる	タイヤの空気圧不足	タイヤの空気圧を確認して調整
	ブレードの摩耗または損傷	交換
	刈刃ハウジング内に芝がたまっている	刈刃ハウジング内の芝を取除く
	走行速度が速すぎる	速度を遅くする
運転中に激しく振動する	ブレードの欠けや変形	交換
	ブレードの緩みや外れ	ブレードを付け直す
	ブレードのモーターシャフトの曲がり	メーカー、購入店に問合せ
刈取り効果が良くない	側面の排出口または刈刃ハウジング内の詰まり	側面の排出口または刈刃ハウジング内を清掃
	芝が濡れている	芝が乾いてから刈取る
	走行速度が速すぎる	速度を遅くする
	芝が高くなりすぎてる	刈高を複数回に分けて刈取る
刈取り中、ブレードの動きが止まる	刈高が低すぎる	刈高を上げる
	バッテリーが消耗している	充電をする
	刈刃スイッチを持ち上げていない	スイッチを上を持ち上げる
	シートにしっかり座っていない	深く座る
	刈刃ハウジング内に異物がありブレードの動きを妨げている	刈刃ハウジング内の確認・清掃
後進でブレードが動作しない	RMO ボタン（リバースモードスイッチ）が押されていない	RMO ボタンを押す
	刈刃スイッチを持ち上げていない	スイッチを上を持ち上げる
走行速度が遅くなった	バッテリーが消耗している	充電をする
パーキングブレーキを作動させずにシートから離れた後も、ブレードが作動し続ける	セキュリティシステムが正常に機能していない	メーカー、購入店に問合せ
ヘッドライトスイッチを押してもヘッドライトが点灯しない	バッテリーが消耗している	充電をする
	ヘッドランプが破損している	ヘッドライトを交換
	配線が破損している	電気設備店、メーカー、購入店に問合せ
バッテリーに充電できない	バッテリーの破損	交換
	バッテリーの配線不良	電気設備店、メーカー、購入店に問合せ
	充電器のが破損	交換

## 消耗品一覧

商品名	商品コード	
ブレード	hg-d21rm536-p01n	
フロントタイヤ	hg-d21rm536-p02n	
リヤタイヤ	hg-d21rm536-p03n	
ワッシャ・スナップピン (刈刃ハウジング前側固 定用)	hg-d21rm536-p04n	
ワッシャ・スナップピン・ ピン (刈刃ハウジング後 ろ側固定用)	hg-d21rm536-p05n	

使用することで消耗する部品または劣化する部品は全て保証適用外となります。

ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギア・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等

★上記消耗品をご注文の場合は、下記各サイト又は FAX よりご注文ください。



本店サイト ▶ <https://www.haigeshop.net/>

楽天サイト ▶ <https://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/>

ヤフーサイト ▶ <https://shopping.geocities.jp/haige/>



FAX.0276-55-2276 ※次ページのFAXお見積り・注文用紙をご利用ください。

※電話でのご注文は、誤発注・誤発送を回避するため、受付けておりません。  
ご迷惑・ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

### 【見積り・注文の流れ】

#### ■見積りの場合

「見積りにチェック」→「太枠内ご記入」→「FAX 送信」→「弊社にて正式金額を FAX 又は TEL でご案内しご注文の有無を確認」

#### ■注文の場合

「注文にチェック」→「太枠内ご記入」→「FAX 送信」→「弊社にて正式金額を FAX 又は TEL でご案内しご注文完了」

通信欄
-----

太枠内をご記入ください。

送信日	令和	年	月	日
-----	----	---	---	---

<input type="checkbox"/> <b>見積り</b>	<input type="checkbox"/> <b>注文</b>	ご連絡方法	<input type="checkbox"/> <b>FAX</b>	<input type="checkbox"/> <b>TEL</b>
-------------------------------------	------------------------------------	-------	-------------------------------------	-------------------------------------

本製品ご購入お客様情報			
フリガナ			
氏名 会社名	<b>様</b>	ご購入時 登録の 電話番号	
ご住所 お届け先	〒      ー	普段繋がり やすい 電話番号	
		FAX 番号	

お届け先情報（上記お客様情報と異なる場合はご記入ください。）			
フリガナ			
氏名 会社名	<b>様</b>	電話番号	
お届け先	〒      ー	FAX 番号	

代金お支払い方法 (お振込み期限 7 日) いずれかにチェック をお願いします。 手数料は、お客様 ご負担となります。	<input type="checkbox"/> 銀行振込 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <input type="checkbox"/> 郵便振替	群馬銀行 館林支店 普通口座 1860509 ゆうちょ銀行 記号 10480 番号 32034181	お振込先口座名義人は、 <b>ハイガー・ハイグサンギョウ</b> (カ となります。
--	--	---	--

## ★弊社で、この FAX 内容を確認後、正式金額をお知らせ致します。

※銀行振込・郵便振替の場合は、入金確認後の商品発送になります。

商品名	商品コード	数量	単価 (税込) 円	金額 (税込) 円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
備考			送料	円
			合計	円

本規約は、ハイガー(以下「弊社」とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

## 1. 保証の期間

商品発送日(ご来店引取の場合ご来店日)から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヵ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。商品発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

## 2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

## 3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
- (11) 機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
- (12) 弊社又は弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13) 使用することで消耗する部品又は劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃又は先端部品、クラッチ、シャーペン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
- (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

## 4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

## 5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡ください。  
又はお近くの修理協力店へご連絡をしてください。  
症状・使用状況を伺いし、お手順方法をご案内させていただきます。

## 6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合があります。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
- ・無在庫転売(送り先が毎回違う購入者)の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
  2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
  3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
  4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
  5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

# お客様ご相談窓口

## 故障部品をお客様で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。  
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。  
その際に生じる**往復の送料は全てお客様のご負担**となります。

### お客様



①故障の状況をメールでご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。



④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

### ハイガーまたは販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認

## 故障部品をメーカーで修理する場合

弊社にご連絡をしてください。  
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。  
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。

### お客様



①故障の状況をメールでご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。



⑤お見積り提示。

⑧送料お客様ご負担で、故障部品を発送いたします。

### ハイガー

- ③受付
- ④故障内容の確認
- ⑥お見積り了承
- ⑦故障装置の修理

## 故障部品を販売・修理店で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。  
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。  
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。  
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

### お客様



①故障の状況をメールでご連絡ください。その際、持ち込み修理\*1か、引取り修理\*2か、出張修理\*3かを相談させていただきます。



⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。  
※ご希望に応じて相談させていただきます。

### 販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認
- ④故障装置の修理

\*1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。

\*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。

\*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

### ■保証適用について■

- ・本商品が対象となります。
- ※ただし、以下の場合は保証適用外となります。
- ・お客様のメンテナンス・確認不足等によるもの。
- ・人為的による破損等。
- ・運送会社など、第三者により生じた支障。
- ・弊社が故意・過失・他、正常のご使用に反して生じたと判断する全ての支障。

### ■保証期間について■

- ・商品が出荷された日・お渡し（ご来店時）から1年間となります。業務用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。

◎詳細は「保証内容について」ページをご確認ください。

### ■初期不良について■

- ・初期不良期間は、ご使用回数に関係なく商品発送日より7日以内とさせていただきます。
- ・商品受領後、1週間以内にご連絡ください。
- ※無償修理又は無償交換のいずれかを弊社判断にて、ご対応させていただきます。
- ・修理協力店にご依頼の際は、修理工賃・部品代・送料は当社が負担させていただきます。

### ■消耗品について■

- ・消耗品につきましては、初期不良以外はすべて有償となります。

## 修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- ①ご注文番号
- ②商品名
- ③商品の型番
- ④故障の状況
- ⑤購入サイト、年月日
- ⑥お名前
- ⑦ご住所
- ⑧電話番号

## 修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。



24時間365日  
無休受付

カスタマー・サポート・センター  
お問い合わせ窓口

<https://haige.jp/c/>



# 販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。

販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

本店サイト ▶ <https://www.haigeshop.net/html/page3.html>

楽天サイト ▶ <https://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/support/repair/shop/>

ヤフーサイト ▶ <https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>

※ハイガーは、顧客満足度100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。  
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。  
また、取扱説明書は、製品製造時の最新版を同梱していますが、内容は随時改訂していますので、  
最新版は以下のサイトよりご確認ください。

## 「製品のお困り事」は、カスタマー・サポート・センターへ。

「製品が利用できない」、「故障かな?」、「修理をしたい」、「パーツを購入したい」など、  
下記カスタマー・サポート・センターへ、お問い合わせください。

**HAIGE**

〒370-0603  
群馬県邑楽郡邑楽町中野5298-1

ハイガーオフィシャル 検索

<https://haige.jp/>



24時間 365日

無休受付



カスタマー・サポート・センターお問い合わせ窓口

<https://haige.jp/c/>

